

# 原市場聖書教会

## 週 報

NO. 1072

### 年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



**2025. 10. 19**

# 主日礼拝

2025年 10月 19日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多守兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：若村真理歌姉  
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「夢見人ドリーマー」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「どんな高価な宝より」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌224番「つかれし人人きたれわれに」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		若村真理歌姉	
聖書朗読	テサロニケ人への手紙第一1章1節～10節	司会者	
説教	「多くの苦難の中で働く力強い福音」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌701番「いかにけがれたる」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



# 「多くの苦難の中で働く力強い福音」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

## テサロニケ人への手紙第一1章1節～10節

- 1, パウロ、シルワノ、テモテから、父なる神と主イエス・キリストにあるテサロニケ人の教会へ。恵みと平安があなたがたにありますように。
- 2, 私たちは、あなたがたのことを覚えて祈るとき、あなたがたすべてについて、いつも神に感謝しています。
- 3, 私たちの父である神の御前に、あなたがたの信仰から出た働きと、愛から生まれた労苦、私たちの主イエス・キリストに対する望みに支えられた忍耐を、絶えず思い起こしているからです。
- 4, 神に愛されている兄弟たち。私たちは、あなたがたが神に選ばれていることを知っています。
- 5, 私たちの福音は、ことばだけでなく、力と聖霊と強い確信を伴って、あなたがたの間に届いたからです。あなたがたのところで、私たちがあなたがたのためにどのように行動していたかは、あなたがたが知っているとおりです。
- 6, あなたがたも、多くの苦難の中で、聖霊による喜びをもってみことばを受け入れ、私たちに、そして主に倣う者になりました。
- 7, その結果、あなたがたは、マケドニアとアカイアにいるすべての信者の模範になったのです。
- 8, 主のことばがあなたがたのところから出て、マケドニアとアカイアに響き渡っただけでなく、神に対するあなたがたの信仰が、あらゆる場所に伝わっています。そのため、私たちは何も言う必要がありません。
- 9, 人々自身が私たちのことを知らせています。私たちがどのようにあなたがたに受け入れてもらったか、また、あなたがたがどのように偶像から神に立ち返って、生けるまことの神に仕えるようになり、
- 10, 御子が天から来られるのを待ち望むようになったかを、知らせているのです。この御子こそ、神が死者の中からよみがえらせた方、やがて来る御怒りから私たちを救い出してくださるイエスです。

# 今月のフーシツプ賛美 どんな高価な宝より

作詞/曲 Migiwa

E A B E E A

主のみ—ちを— おしえてく—ださ—い おわり—まで— まも  
主のち—えを— おしえてく—ださ—い こころつ—くし— まも

B C#m F#m7 F#m7/E G# G# C#m C#m/B

りぬき—ます— わたし—がま—よい— でない—ように—  
りぬき—ます— むなし—いも—のを— みない—ように—

A E D B A E

1. あなた—の—ことば—こころにや—どす— 2. あなた—のみ—ちに—

D B E A B E

いきて—ゆく— どんな—こうかな—たか—らよ—りも— あな  
C#m F# D B E A

たの—ことば—を— よろこび—ます— なんて—うるうわし—い主  
B E C#m F# D B

—の—お—きて— この手さし—の—べ—て— おもいは—せる—  
A E A E A E

わがた—まし—いは— したい—もと—める— とこし—えま—でも—  
D B E

主 に し た が い ます

# 使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人の内よりよみがえり、  
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。  
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

# 主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ  
願わくは御名をあがめさせたまえ  
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を  
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを  
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ  
われらを試みにあわせず 悪より救いいだしたまえ  
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

## 御言葉紹介

★ 2025 年 10 月 15 日御言葉

ローマ人への手紙 1 章 16 ～ 17 節

16, 私は福音を恥としません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシア人にも、信じるすべての人に救いをもたらす神の力です。

17, 福音には神の義が啓示されていて、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より引用。



このローマ人への手紙は、ローマにいるクリスチャンたちに宛てて書かれたものです。すでに福音はユダヤ人にも異邦人にも伝えられ、教会が建てられていました。しかし、ユダヤ人と異邦人が共に集う教会の中で、福音の理解が少しずつ歪み始めていたのです。

そこでパウロは、福音の本質をもう一度明確にし、正しく理解して歩むようにと、この手紙を書きました。

では、「福音」英語ではグッドニュース「良い知らせ」と言いますが、その良い知らせとは何でしょうか。

コリント人への手紙 第一 15 章 3 ～ 4 節には次のように書かれています。

「私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと。」この箇所こそ、福音の中心です。

つまり、簡潔にまとめるならば福音とは次の三つです。

1. 神の愛を知ること。

2. 自分の罪を認め、悔い改めること。

3. 私たちの罪を背負ってキリストが十字架で死なれ、三日目によみがえられたこと。

これが、パウロが人々にわかりやすく整理して伝えたかった「福音」なのです。

救いは、人が自分の罪を素直に認め、悔い改め、神の愛を信じて受け入れる信仰から始まります。パウロは、信仰者たちが互いを裁き合ったり、律法主義や異教の影響に惑わされたりして、福音の原点からずれてしまわないように、この手紙を書いたのです。

私たちもまた、現代を生きる中で、この福音の三つの中心から離れないようにしたいものです。

そのためにも、聖書から離れず、神の愛を信じ、神の前に罪を認め告白し、信仰によって赦され救われた者として生きるものでありたいです。そして、その恵みに感謝しながら、互いに赦し合い、福音を恥とせず、神の愛を行動によって隣人に証していく者でありたいです。

今日の 1 日も神様の守りの中を歩めるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

## 報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

- 11月24日（月）は今年もオープンチャーチを行う予定です。  
当日奉仕できる方は、牧師または牧師夫人にお声掛けください。
- 11月23日（日）はオープンチャーチの準備兼、教会大掃除を行います。  
奉仕できる方ぜひご協力いただけましたら感謝です。
- 12月13日（土）「飯能日高市民クリスマスコンサート」飯能市民会館小ホールにて。  
ゲストは、岩渕まことさんご夫妻が来られます。市民クリスマスクワイアーも募集します！  
詳しくは10月にチラシを配布いたします。
- クリスマスクワイアー練習会を礼拝後14時からあります。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・10月21日（火）～10月24日（金） NPO 法人あまやどり （場所：高麗&原市場）
- ・10月23日（木）18時～20時 hi-b.a. 川越集会 （場所：ウェスタ川越）

### 本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムがあります。ご自由にお交わり下さい。

★ 14時から クリスマスクワイアー練習会

### 次週主日礼拝（10月26日）

司 会：本多崇兄

聖 書：テサロニケ人への手紙第一2章1節～6節

説 教：「神に喜ばれる働きこそ、真の祝福」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「慕い求めます」「どんな高価な宝より」

聖歌410、聖歌458、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：若村基歌姉

### 先週の各集会出席者数

			子供	男性	女性	合計
10月12日（日）	教会学校ハレルヤキッズ		6人			
	礼 拝		6+0人	5+2人	10+6人	29(21+8)人
			(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝			希望者がおられませんでした。		
10月15日（水）	祈 り 会		0人	2人	1人	3人

## 集会案内

10月21日（火） 集会はお休みです。

10月22日（水） 祈 り 会 10:30～12:00

10月26日（日） ハレルヤキッズ 9:30～10:10

礼 拝 10:30～12:00



# 頌 栄

## 聖歌383

### 「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost  
Tate and Brady, c. 1200 (C/N)

CHRONICLE  
THOMAS HASTINGS, 1877



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254  
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール [hibawaka@aol.com](mailto:hibawaka@aol.com)

#### ❖ 集会案内 ❖

主 日 礼 拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈 り 会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッス スペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



## 原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁